甲南医療センター

放射線科

指導担当医（役職）

片山　直人（主任部長）

実習概要

実習コース

２週間コース

概要

放射線科研修中の初期研修医とともに、画像診断・IVR(画像下治療)の基礎知識に関するレクチャーを受け、実際の診断レポート作成に取り組みます。指導医からのチェック、フィードバックを基に解剖や画像検査、疾患に対する理解を深めていきます。また患者さんの治療方針決定に関わるカンファレンスへの参加も可能です。その他、IVRへの参加を通じて、穿刺やカテーテル操作などの簡単な手技を経験・習得します。

実習スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	読影　(US)	読影　(IVR)	読影　(IVR)	読影　(US)	読影　(IVR)
午後	読影	読影　(IVR)	読影　(IVR)	読影	読影　(IVR)
カンファレンス	・産婦人科カンファ ・乳腺カンファ	・消化器キャンサーボード	・消化器カンファ ・放射線技師との合同勉強会	・放射線科カンファ ・研修医向けミニカンファ	

※適宜、学生/初期研修医向けのミニレクチャーを開催します。

※シミュレーターを用いた中心静脈穿刺やカテーテル操作のトレーニングも予定しています。

学生へのメッセージ

当院では放射線科診断専門医が5名、専攻医が3名と充実した体制でCT・MRI、核医学などの画像診断や、IVRを行っています。日本医学放射線学会や日本IVR学会、日本核医学会といった放射線科の主要学会から専門医修練機関/教育病院として認定されており、画像診断とIVRの各分野においてspecialistが揃っています。一般的な急性期病院としてのcommon diseaseから、稀ながら重要な疾患群など幅広い知識に触れることができます。

画像診断はどの診療科に進んでも必要不可欠なスキルであり、本実習を通じて初期研修での良いスタートダッシュを目指しましょう！日頃撮影されたCTやMRIなどの画像を前にしてアプローチに迷っている方も、ぜひ放射線科で画像の見方・考え方を学びに来てください。「頭のてっぺんから、足の先まで」の画像診断を行い、時にはIVRで治療する放射線科の世界に興味を持ってもらえれば幸いです。